

### 令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	いま注目の文化財で観光PR事業
事業主体 (連絡先)	朝日村 (朝日村教育委員会 電話 0263-99-4105 担当者:丸山真由美)
事業区分	(6)ア 特色ある観光地づくり (3) 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,659,734円 (うち支援金:1,326,000円)

#### 事業内容

1. 朝日村の文化財として「縄文土器」「武居城跡」「木曾義仲」を取り上げ、ガイドパンフレットを作成した。
2. 村公式ホームページ内に文化財特設サイトを新設し、3D画像化した県宝指定土器等を公開した。
3. 地域住民とともに武居城跡の環境整備作業を行い、講師を招いて山城見学会を開催した。
4. 朝日村の縄文土器を紹介する展覧会を開催し、会期中に講師を招いてギャラリートークを行った。



【武居城跡見学会の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①朝日村の文化財の観光PR
- ②武居城跡の環境整備
- ③郷土の文化財への意識の向上

#### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①文化財ガイドパンフレットの設置・配布や、村HPの文化財特設サイトに情報を公開したことで問合せ件数が増え、観光につながる文化財への関心が高められた。
- ②地域住民に呼びかけ、武居城跡の見どころを伝えつつ環境整備作業を行ったところ、保護活動を継続していく気運が高まった。
- ③武居城跡見学会や縄文土器展ギャラリートークなどにより、多くの方の村内文化財に対する価値観を変えることができた。

#### ※自己評価【B】

##### 【理由】

武居城跡見学会には村内外から参加者が多数集まり、山城の見どころや価値を知ってもらうことができ、今後、保護活動を住民で行っていくための足がかりとなった。

#### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

地域住民ボランティアにより武居城跡の環境整備作業を継続的に行い、本年度は入れていなかった重ね城への環境整備と見学会を実施し、保護活動の定着を図っていきます。

文化財の保護と継承につながるよう、朝日村史談会会員の案内でガイドパンフレットに掲載した文化財スポットをめぐるバスツアーを行うなど、地域の文化財に対する意識が高められるよう努めていきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある